

2021 年度一般社団法人三重県サッカー協会 会員総会 議事録

開催日： 2021 年 6 月 19 日（土） 16：00～16：58 （開催時間 58 分間）

場 所： オンライン形式（ZOOM ウェブミーティング）

出席者： 代議員 28 名（※別紙）

理事 13 名（岩間 弘会長、杉山保夫副会長、山本久徳副会長、宮脇 寛副会長、
藤田一豊専務理事、橋原 渉、伊藤直司、江崎 徹、樋口士郎、
大立目佳久、清水栄嗣、間島宗一、片野典和 各理事）

監事 2 名（鈴木康夫、別所弘己 各監事）

事務局 3 名（奥田事務局長、中條、米村）

計 46 名

欠 席： 代議員 2 名、 理事 2 名（九鬼慎次、宮本ともみ 各理事）

司 会： 奥田事務局長 議事録： 事務局 米村

《式次第》：

1. 開会の辞
2. 会長挨拶
3. 議長選出
4. 定足数の確認
5. 議事録署名人の選出
6. 審議事項
 - ・第 1 号議案 2020 年度事業報告 及び 財務諸表並びに監査報告の件
7. 報告事項
 - ・2021 年度事業計画と収支補正予算の報告について
 - ・種別委員長等の交代について
8. 閉会の辞

1. 開会の辞 及び 2. 会長挨拶

岩間会長 開会の辞（開会） 及び 挨拶

3. 議長選出

司会（奥田事務局長） 議長選出

定款第 15 条に基づき、議長の選出を諮り、コロナ禍における初めてのオンライン開催の中で、事務局として事前候補調整していた山本副会長を推薦し、議場において了解されたので選任された。

4. 定足数の確認

司会（奥田事務局長） 定足数確認

代議員30名のうち27名（開始時点）出席により、定款第17条により会員総会が成立していることを確認。

5. 議事録署名人の選出

司会（奥田事務局長） 議事録署名人の選出

定款第18条に基づき、議事録署名人は出席理事全員とする。また議事録作成は事務局により作成することとする。

6. 【審議事項】

（1）第1号議案 2020年度事業報告 及び財務諸表並びに監査報告の件

（2020年度事業報告について） 藤田専務理事 総会資料 P1～28 に基づき説明。

（2020年度財務諸表について） 中條事務員 総会資料 P29～44 に基づき説明。

（監査報告について） 鈴木監事 総会資料 P45 を用い報告。

《質疑応答》

後藤代議員： 収支計算書の部分での質問になりますが、役員報酬それから人件費の給与に関する対象人数を教えていただければ。

中條事務員： 役員報酬は理事2名と、監事2名の監査をしてもらった時の分が入っています。給与については、3名分がこちらに計上されています。

後藤代議員： ありがとうございます。

議長（山本副会長） 承認確認

挙手（オンライン機能利用）により出席代議員の内、過半数以上の承認を相互に確認し、本案件の承認がなされた。

※以上により、本総会における全審議が終了され、議長は任を解かれた。

7. 【報告事項】

（1）2021年度事業計画と収支補正予算の報告について

報告者： 藤田専務理事・中條事務員 総会資料 P46～61 に基づき報告。

（2）種別委員長等の交代について

報告者： 藤田専務理事 別紙スライド資料（画面投影）に基づき報告。

《質疑応答》

後藤代議員： 3種で、単独中学の女子チームがないというのは参加チーム名からわかるんですが、男子のチームに混ざっている女子選手がどのくらいいるのか。女子選手層を増やし、お母さんになってやがてサッカーに携わる子どもたちが増えていく、というところから女子選手のプレーが続いていくことを期待したいので

すが、3種の現状がどうなっているのか伺いたい。それから、同じ女子について、今回の資料でも事業報告では2種にも女子の結果があるが、事業計画の方にはありません。女子委員会と各種別委員会とのやりとりはいろいろ苦労している部分かと思うが、どのようにうまくやっているか委員長に伺いたいです。

藤田専務理事：委員長が不在ですので、後からまとめて書面で報告をさせていただきます。特に今年はWEリーグ開幕もあり、女子のてこ入れというのはJFAも強く言われているところで、今年度は女子委員会でも女子の普及に関する新規事業として一事業、予算をかけているところもございます。仰られる通り、それをいかにつなげていくか、というところは肝になるところかと考えております。3種の女子のメンバーについては、登録のところで調査をかけてみますので、しばらくお時間をいただければと思います。

それからもう一点、2種の報告の部分ですが、これは高体連を中心とした部分のところは2種の事業の中に入ってきます。それからあとのところで、クラブチームであるとか、この辺りが女子のところに入ってきます。高体連とクラブ連盟とで分かれていて、そこを女子委員会がまとめているというところで、ちょっと複雑になるところかもしれません。

後藤代議員：続いて質問をさせていただきますが、クラブ申請という制度があります。私の方で、シニアのチームで社会人に出れてもいいんじゃないかと思い、シニアと1種でクラブ申請を試みたことがあるんですが、JFAの主旨に合っていないということで却下をされました。今、実際にどうなっているかというシニア登録の選手が1種の大会に出るといことになると、登録が必要ということで1,000円を払っているんです。これを解決するために、シニアと1種でのクラブ申請制度ができればと考えるんですが、是非日本協会に声掛けいただくなり、シニアの鈴木監事もみえますがその辺のご意見をいただきたいのですがいかがでしょうか？

鈴木監事：制度的にはあってもいいかと考えますが、現実的にはどうなのかという感じもします。

後藤代議員：ありがとうございます。同じように活動が続いている、特に40代のチームが昨年度マスターズで全国優勝したかと思うんですけど、1種の大会にもかなり出ているんですね。長年サッカーをやってきたシニア層の登録の在り方ということについても、一度目を向けていただけたらと、ご検討いただければと思います。これはお願いとしてさせていただきます。

後藤代議員：最後に、バレーボールのベンチの声が問題だということで、元全日本の選手が中心になって、監督を退場させたり試合に出させないようにするという動きをしていると聞いたことがあります。サッカーでも3種・4種の中で、ちょっと聞いてもらえないという声掛けを耳にすることがあって、これをなんとかしたいと考えているのですが、県協会の中でもそういったことは問題として挙がっていないか、それとも何か対策としてされているということがあればお聞かせいただきたい。

藤田専務理事：この点については、先程申し上げたJFA暴力根絶窓口への相談、協会に寄せていただく苦情等の大元として、「指導者の言葉が強すぎる」とかそういったことがよく届きます。それが試合の中でもそういったことがある、ということかと思いますが、今進めていることとしては、各種別をお願いしております「マッチウィルフェアオフィサー」という制度の中で、研修をしながら各大会1試合に「マッチウィルフェアオフィサー」を該当させて、この方に権限はないんですが、言い方であったりというところに声掛けをいただく。そういったポジションの人たちを増やしていこうということを一昨年度から始めております。数が多いのがやはり4種になりますので、4種の方にもまずは「ウィルフェアオフィサー」のジェネラルというところの研修を行っていただいて、そのポジションについていただき、この「ウィルフェアオフィサー」の中にはマッチと、それからクラブ経営をどうしていくかというところに携わる2つがありますので、そのライセンスを増やしていこうという取り組みはしております。

後藤代議員：ありがとうございます。参考になりました。

8. 閉会の辞

司会 奥田事務局長 により閉会の辞（開会）に代わり閉会を宣言。

以上をもって、16 時 58 分に会員総会を閉会した。

上記の決議を明確にするため、定款第 31 条の 2 により出席した理事及び監事はこれに記名押印する。

2021 年 6 月 19 日

会 長	岩 間 弘	印
副会長	杉 山 保 夫	印
副会長	山 本 久 徳	印
副会長	宮 脇 寛	印
専務理事	藤 田 一 豊	印
理 事	禰 原 涉	印
理 事	伊 藤 直 司	印
理 事	江 崎 徹	印
理 事	樋 口 士 郎	印
理 事	大 立 目 佳 久	印
理 事	清 水 栄 嗣	印
理 事	間 島 宗 一	印
理 事	片 野 典 和	印
監 事	鈴 木 康 夫	印
監 事	別 所 浩 己	印